

★いよいよ通貨統合～キューバ経済改革&向上へ＝宮本 眞樹子

12月10日、キューバ政府は通貨統合の実施を発表しました。

2020年12月現在、キューバ国内では二重通貨制度になっています。外貨ショップ使用できる交換ペソ（CUC、ネット契約や高額商品などの購入にも使われてきた）と国内通貨ペソ（CUP

配給所の支払い、光熱費や野菜などの購入に使用）です。給与や年金はCUPで支給されますが、中にはCUPのほかに奨励金としてCUCも受け取る人もいます。2014年3月から、外貨ショップでのCUPでの支払いが可能となり、お店の価格がCUCとCUPの両方で表示されています。外国人にとってはややこしいのですが、慣れれば、計算すればいいだけのことです。但し、キューバ人はどちらも「ペソ」と言いますから、うっかりしていると間違えてしまいます。

こんなことがありました。家の近くの海で遊んでいるとき、タイヤのチューブに乗って沖の方から戻ってきた漁をする人がお魚をいっぱい手にしていましたので売ってくれるのか訊いてみると、「全部で3ペソだ」と言いました。安い！「全部、買わせて」と言って、3CUP紙幣を払おうとすると夫が、「まさかあ～ペソ（CUP）なわけないヨ、チャビート（CUC）だよ」

「え！え？だって、ペソって言ったじゃない」「状況判断するんだよ」

というわけで、キューバ人はどちらも「ペソ」と言いますから、外国からの観光客などは気を付けないと予想以上の支払いを求められてビックリ！となるのです。

両替例：¥10,000＝約90CUC、1CUC＝¥110（2020年6月、米ドルの為替レートに手数料を引いた金額）、1CUC＝24CUP（サンチャゴ・デ・クーバでは25CUP）、CUPからCUCに替えるのは25CUP＝1CUC

キューバ政府発表の通貨統合の計画

- 1 通貨統合を2021年1月1日から実施する。CUCの新たな発行を停止。
- 2 同日以降、1米ドル＝24CUP（キューバ・ペソ）を唯一の交換レートとする。
- 3 同日から180日後にCUC（兌換ペソ）の流通及び交換を停止し、国内の法定通貨をCUPに統一する。
- 4 それまでの間、個人が所有するCUC現金は、両替所や銀行で両替することができる。
- 5 通貨関連改革についての詳細等は、今後発表する。

同時に、給与・年金を3～5倍に引き上げるなど、国民生活への支援策が発表されました。

数年前、通貨統合が実施されたら預金はどうなるかと、銀行に訊きました、

「CUC預金は守られる、即ち、1CUC＝24CUP」ということですので、CUC預金の価値はそのまま、手持ちのCUC現金は両替の必要があります。

ちなみにキューバの定期預金の利率はかなり高く、CUPの定期預金は日本の高度成長期くらいです。キューバ留学や仕事など、長期滞在される方は是非、定期預金されることをお勧めします（12か月で4%、3か月単位も有り、但し複利ではない）。利息で得して、キューバ経済を応援してください。



上が CUP コインと紙幣で、下は今後使用されなくなる CUC 紙幣です